

おいしさと健康

Glico

---

<抜粋版>

21年12月期 第2四半期  
決算説明会

江崎グリコ株式会社

証券コード 2206

2021.8.5

I .21年12月期第2四半期 業績報告	P. 3~10
II .21年12月期 通期業績見込み	P.11~12
(補足資料)	P.13~15

# I . 21年12月期第2四半期 業績報告

---

# 21年12月期 第2四半期 サマリー



1. 国内は対前年▲7.0%と減収が続いた一方、海外は中国や米国が順調に推移して対前年18.0%増収。連結売上高は対前年▲3.4%の減収。

- 国内では、新型コロナの影響や競争力の低下により減収が続いたものの、海外では、中国でオンライン事業好調、米国で米系小売への販売拡大により増収。

2. 主に海外の増収効果により、連結営業利益は対前年+14.2%の増益。

- 連結営業利益は、海外における大幅増収の効果により、対前年で+12億円（+14.2%）の増益。

3. 健康分野の価値創造により、健康カテゴリーは対前年+10.6%増収を達成。

- 健康価値への需要が高まる中、アーモンドミルク市場の拡大により、アーモンド効果が大幅な増収。健康カテゴリー全体で+10.6%の増収を達成。

4. 新型コロナウイルスのまん延により、国内外とも業績面にマイナスの影響。

- 国内は、お土産用菓子や食品等の巣ごもり需要が落ち込み減収。海外はASEANを中心に一部都市のロックダウンの影響等で減収。

# 連結業績の概況



- 売上高 : 中国、米国は順調に推移したものの、国内の苦戦により対前年▲3.4%減収。
- 営業利益 : 主に海外の増収効果等により、対前年+14.2%増益。

(単位：億円)

	20年12月期	21年12月期	
	上期実績	上期実績	前年同期比
売上高	1,660	1,603	▲3.4%
営業利益	87	100	+14.2%
経常利益	97	112	+15.7%
当期純利益	63	79	+25.4%
営業利益率	5.3%	6.2%	—

# 営業利益の状況



(単位：億円)

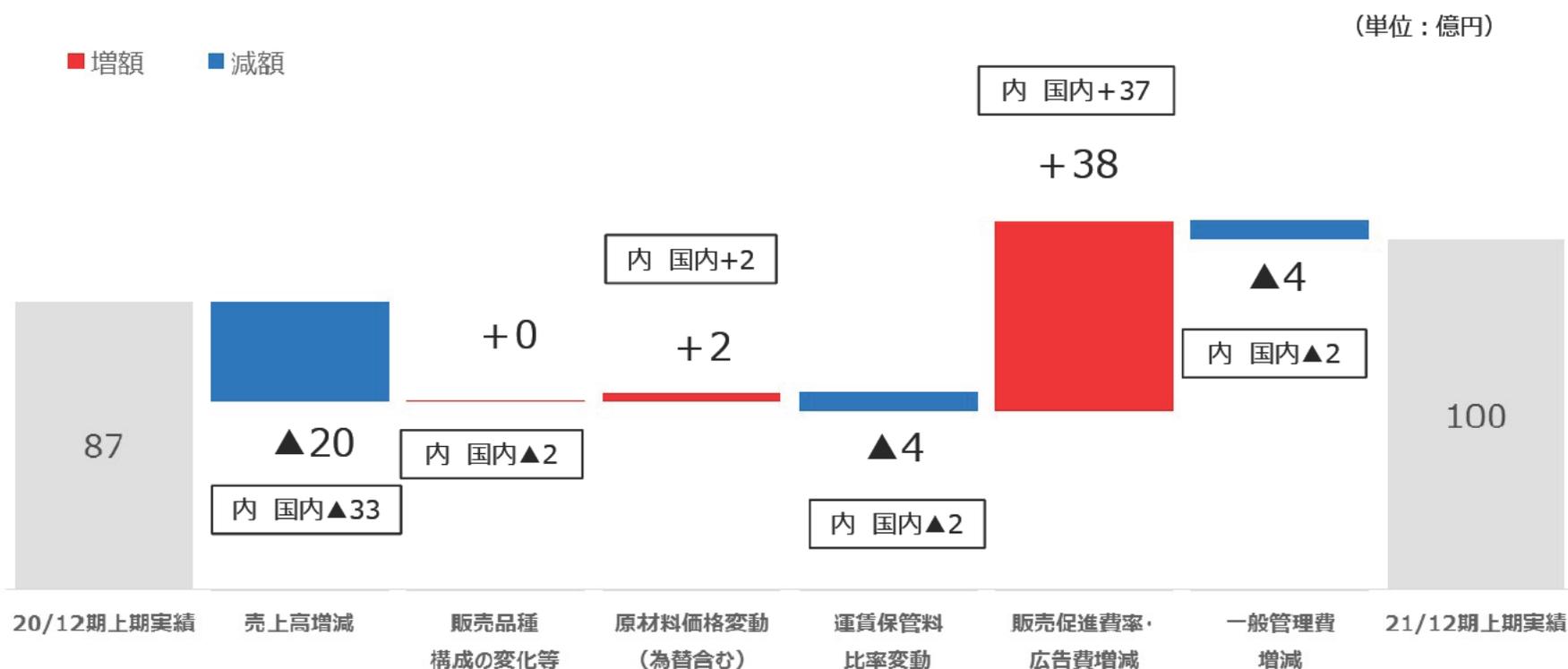
	20年12月期		21年12月期	
	上期実績	売上比	上期実績	売上比
売上高	1,660	100.0%	1,603	100.0%
売上原価	860	51.8%	836	52.1%
売上総利益	799	48.2%	767	47.9%
運賃保管料	153	9.2%	152	9.5%
販売促進費	264	15.9%	234	14.6%
広告費	61	3.7%	44	2.7%
人件費・厚生費	144	8.7%	140	8.8%
経費・償却費	89	5.4%	97	6.1%
販売費及び一般管理費 合計	712	42.9%	667	41.6%
営業利益	87	5.3%	100	6.2%

# 営業利益の増減要因



## <前年同期比>

- 国内は、販売促進費率・広告費の大幅な削減があったものの、売上高が減少したことなどにより、前期並みで着地。
- 海外は、主に売上高の増加などにより増益。



# セグメント別売上高の状況



- 国内セグメントは、健康を含むその他等が増収だったが、菓子・食品等が苦戦して対前年▲7.0%減収。
- 海外セグメントは、中国、米国が順調に推移して、対前年+18.0%増収（円ベース）。（単位：億円）

	20年12月期	21年12月期	
	上期実績	上期実績	前年同期比
合計	1,660	1,603	▲3.4%
（うち 国内）	1,422	1,323	▲7.0%
菓子・食品	443	390	▲12.0%
（うち 菓子）	346	313	▲9.6%
（うち 食品）	97	77	▲20.6%
冷菓	427	395	▲7.6%
乳業	415	394	▲5.2%
食品原料	49	51	+4.1%
海外	237	280	+18.0%
その他	87	93	+6.8%
（うち 健康）	62	69	+10.6%

<参考> 換算レート

換算レート	20年12月期 上期累計実績	21年12月期 上期累計実績
中国(CNY)	1CNY = 15.37円	1CNY = 16.63円
タイ(THB)	1THB = 3.45円	1THB = 3.49円
米国(USD)	1USD = 108.43円	1USD = 107.74円

# セグメント別営業利益の状況



- 国内セグメントは、売上減による減益があったものの、販促費や広告費等の削減により前年同期並み。
- 海外セグメントは、増収効果などにより対前年13億円の増益。

(単位：億円)

	20年12月期		21年12月期	
	上期実績		上期実績	前年同期増減額
合計	87		100	12
(うち 国内)	79		78	0
菓子・食品	26		23	▲3
(うち 菓子)	21		22	1
(うち 食品)	5		1	▲4
冷菓	29		21	▲9
乳業	12		11	▲1
食品原料	4		6	1
海外	9		21	13
その他	▲2		6	9
調整	9		11	3

<参考> 換算レート

換算レート	20年12月期 上期累計実績	21年12月期 上期累計実績
中国(CNY)	1CNY = 15.37円	1CNY = 16.63円
タイ(THB)	1THB = 3.45円	1THB = 3.49円
米国(USD)	1USD = 108.43円	1USD = 107.74円

# 国内：カテゴリー別状況



カテゴリー	21年12月期 上期	
	売上高 (前年同期比)	
チョコレート	197億円 (▲8.8%)	主力のポッキーは4-6月で増収となったものの、お土産用ポッキーの苦戦が影響し、上期トータルで微減。その他のブランドは引き続き苦戦した。
ビスケット	109億円 (▲10.0%)	プリッツはお土産用プリッツの苦戦が継続。ビスコは昨年リニューアルしたものの苦戦した。
冷菓	395億円 (▲7.6%) ※1	昨年、新型コロナの影響を受けたセブンティーンアイスは回復したものの、アイスの実やパピコ等が苦戦した。卸売販売子会社は増収。
発酵乳	90億円 (▲13.4%)	ヨーグルト市場の縮小もあり、BifiXヨーグルト、朝食りんごヨーグルト等、全般的に苦戦した。
牛乳・乳飲料	117億円 (▲4.3%)	主力ブランドのカフェオーレ等が苦戦した。
ベビー・育児	23億円 (▲12.3%)	市場の落ち込みもあり育児用ミルクは1-3月に苦戦したものの、4-6月は回復がみられた。
健康	69億円 (+10.6%)	主力のアーモンド効果（飲料）は、大幅増収と好調を牽引した。

※1 卸売販売子会社の売上高を含む

## Ⅱ.21年12月期 通期業績見込み

---

# 通期計画と見込み



- 売上高 : 海外セグメントは順調であるが、国内事業の上期の苦戦を反映して、連結全体では期初計画比▲1.7%、前年並みを見込む。
- 営業利益 : 連結全体では期初計画から変更せず、対前年+2.6%を見込む。

(単位：億円)

	20年12月期 通期		21年12月期 通期		
	実績	計画	見込み	前年同期比	計画比
売上高	3,440	3,500	3,440	0.0%	▲1.7%
営業利益	185	190	190	+2.6%	0.0%
経常利益	196	195	195	▲0.7%	0.0%
当期純利益	118	120	120	+1.4%	0.0%
営業利益率	5.4%	5.4%	5.5%		

## TTM為替レート



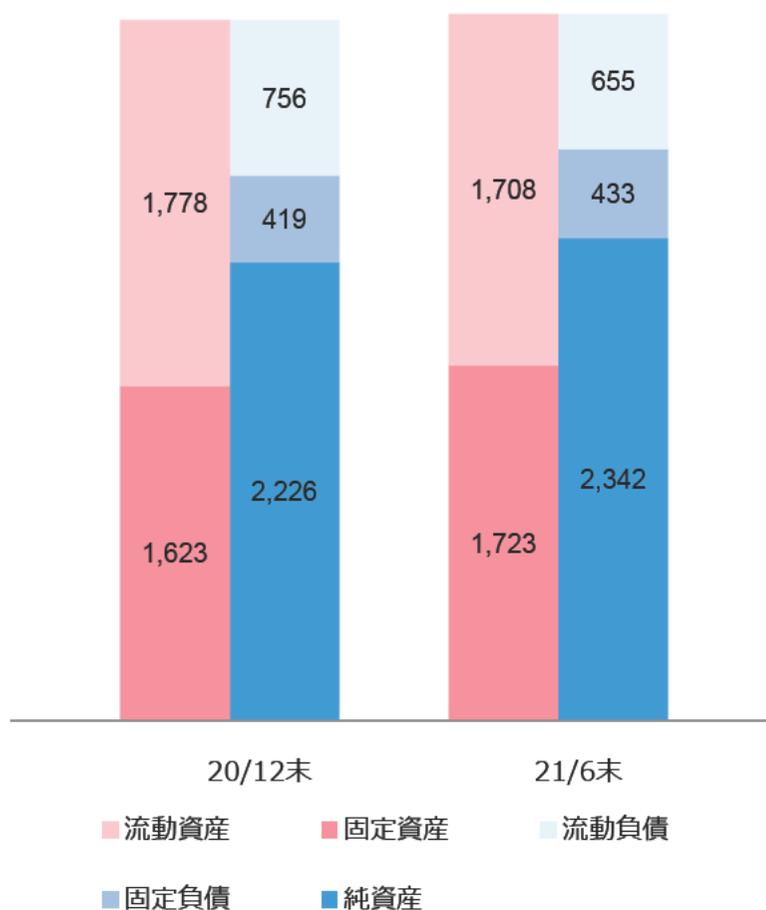
		米ドル	ユーロ	タイバーツ	中国元	100韓国ウォン	100インドネシアルピア
		USD	EUR	THB	CNY	100KRW	100IDR
2018	3/31	106.24	130.52	3.40	16.92	9.99	0.78
	6/30	110.54	127.91	3.33	16.66	9.88	0.77
	9/30	113.57	132.14	3.50	16.50	10.23	0.76
	12/31	111.00	127.00	3.41	16.16	9.94	0.77
2019	3/31	110.99	124.56	3.49	16.47	9.80	0.78
	6/30	107.79	122.49	3.50	15.69	9.33	0.77
	9/30	107.92	118.02	3.53	15.13	8.99	0.76
	12/31	109.56	122.54	3.63	15.67	9.46	0.79
2020	3/31	108.83	119.55	3.34	15.31	8.92	0.67
	6/30	107.74	121.08	3.49	15.23	9.00	0.76
	9/30	105.80	124.17	3.34	15.54	9.08	0.72
	12/31	103.50	126.95	3.44	15.88	9.52	0.74
2021	3/31	110.71	129.80	3.54	16.84	9.78	0.77
	6/30	110.58	131.58	3.44	17.11	9.78	0.77

# 貸借対照表の状況



(単位：億円)

◆自己資本比率：65.2%(2020/12末)  
⇒ 68.2%(2021/6末)



資産の部 主要勘定科目		20年 12月末	21年 6月末	20年 12月末比
流動資産	現金及び預金	979	941	▲38
	受取手形及び売掛金	435	384	▲51
	有価証券	7	2	▲5
	棚卸資産	289	330	+41
	流動資産合計	1,778	1,708	▲70
固定資産	有形固定資産	976	985	+9
	無形固定資産	107	133	+26
	投資有価証券	354	415	+61
	固定資産合計	1,623	1,723	+100
負債の部・純資産の部 主要勘定科目		20年 12月末	21年 6月末	20年 12月末比
流動負債	支払手形及び買掛金	326	302	▲23
	短期・長期(1年以内)借入金	2	2	+0
	流動負債合計	756	655	▲101
固定負債	転換社債型新株予約権付社債	301	301	▲0
	長期借入金	3	2	▲1
	固定負債合計	419	433	+14
純資産	株主資本	2,137	2,199	+63
	純資産合計	2,226	2,342	+117

## 【注意事項】

\*この資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、取組みなどは、現時点において入手可能な情報の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知下さい。

\*そのような要因の例としては、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

「お問合せ先」

江崎グリコ株式会社 株式・IR部長 山川 尚之

TEL : 06-6477-8167

E-mail : ir-division@glico.com